

令和5年11月13日

～世界最高のお米として確立することを目指して～
第11回菊池米食味コンクールを開催します

安心・安全な環境に優しい生産地の「米どころ菊池」であることを地域・生産者・消費者を通してPRし、菊池米の販路拡大を図るため、「第11回菊池米食味コンクール」を開催します。

個人総合、環境王国菊池基準登録、集落の各3部門の食味官能（実食）審査を行い、菊池米のPRや消費拡大、世界最高のお米として確立することを目指します。

1 日 時 11月19日（日）午前10時～

2 場 所 菊池市ふるさと創生市民広場「大屋根広場」（菊池市隈府1273-1）

3 内 容 開会：午前10時～

個人総合部門食味官能審査：午前10時30分～

環境王国菊池基準登録部門、集落部門食味官能審査：午後1時30分～

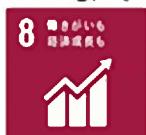
各部門表彰式：午後2時30分～

閉会：午後3時30分

4 その他 コンクールの詳細は別添開催要項をご覧ください。

当日はコンクール入賞米の即売会を行います。

【実現するSDGsの
17のゴール】



昨年度の食味審査の様子



昨年度上位入賞者



会場展示の出品米

当日の取材についてどうぞよろしくお願いします。

■本件に関するお問い合わせ先

菊池市役所農政課ブランド推進室 担当：佐野木、吉里、坂本

MAIL : brand@city.kikuchi.lg.jp TEL : 0968(25)7266 FAX : 0968(25)1123

第11回「菊池米」食味コンクール開催要項

1 開催趣旨

安全安心な地域環境の本市で生産されているお米を一堂に集め、これを審査・評価することにより、市場及び消費者へ「米どころ菊池」をPRしつつ、菊池米のブランド化による消費拡大を図り、江戸時代からうまい米といわれてきた「菊池米」を、日本の消費者へ「売る米」から、世界の消費者から「求められる米」としての成長を促し、世界最高のお米として確立することを目的とし、併せて、米づくりにより本市の豊かな田園風景を保ち、環境王国菊池としての確立を図る。

2 主 催 菊池米ブランド推進協議会

3 後 援 菊池市、当協議会会員事業所各位

4 協 賛 (有)七城町銘柄米センター、(株)愛華

5 開催期日 令和5年11月19日（日）

6 当日スケジュール（予定）

午前10時00分	開会：審査員への審査方法説明
午前10時30分	菊池米個人総合部門官能審査
午前11時30分	菊池米個人総合部門審査表開票作業
午後 1時30分	環境王国菊池基準登録部門、集落部門官能審査
午後 2時00分	環境王国菊池基準登録部門、集落部門審査表開票作業
午後 2時30分	各部門表彰式
午後 3時30分	閉会

7 会 場 菊池市ふるさと創生市民広場

8 内 容

○出 品：2023年産米玄米1.2kgを提出。

1個人又は1事業所(法人等)から、1品種につき3検体まで出品可能。

※1人につき1部門のみ

○参加費用：1検体につき1,000円 ※出品時に支払い。

米食味分析計測器借上料、個別データ分析結果表郵送費等の経費含む。

○参加資格：共通要件：菊池市に住所を有し、菊池市内でお米を栽培している生産者。

・個人総合部門

最終審査の上位に残った場合に7~10俵程度販売可能な生産者。

※過去に当コンクールにおいて、熊本県奨励品種（コシヒカリ、キヌヒカリ、あきげしき、ヒノヒカリ、森のくまさん、くまさんの力、くまさんの輝き、あきまさり）以外の品種で最優秀賞を受賞した方は、受賞した品種と同品種の個人総合部門への出品はオープンとする（今年度から審査対象外）。

・環境王国菊池基準登録部門

「環境王国菊池農業生産基準」（以下「菊池基準」という）の登録認定を受けている生産者（11月2日現在）。

菊池基準6以上の登録者（有機JAS・有作くん100生産者）は最終審査に残った場合に5俵程度販売可能な生産者。

※「菊池基準」の登録認定を受けている農業者は、「個人総合部門」または「菊池基準登録部門」のいずれか一方のみに参加できるものとする。

・**オープン参加**

上記に当てはまらない生産者。

・**集落部門**

菊池市内の集落に加入している生産者であり、上記3部門と「第7回九州のお米食味コンクール」への出品者。

※菊池市の生産者が「第7回九州のお米食味コンクール」へ出品した場合は、自動的に集落部門にエントリーとなる。

○審査申込：別紙参加申込書に必要事項を記入し、玄米1.2kg（水分は13%～16%厳守）に参加分析費用を添えて、10月16日(月)から11月2日(木)までに提出。（期間厳守）
※玄米の返却はなし。出品玄米は市社会福祉協議会、子供食堂等に届ける予定。

9 審査方法（※別紙審査要領参照）

1) 一次審査：静岡製機株の食味計測器による玄米分析

・**個人総合部門：30検体**

食味計測器による分析スコア順に最終審査に進む。

※一経営体（同一世帯）において、2検体以上が上位30検体となった場合は、いずれか1検体に限る。

※令和5年に購入による種子更新をしていない出品米については、スコアが上位であっても最終審査の対象外とする。（自家採種不可）

・**環境王国菊池基準登録部門：15検体**

菊池基準7（有機JAS）の登録者、菊池基準6（有作くん100）の登録者の順に最終審査へ進む。

菊池基準1～5の登録出品者においては、食味計測器による分析スコア順に最終審査に進む。

※出品検体数の状況により事務局において食味官能審査数を決定する場合あり。

※一経営体（同一世帯）において、2検体以上が上位15検体となった場合は、いずれか1検体に限る。

※令和5年に購入による種子更新をしていない出品米については、スコアが上位であっても最終審査の対象外とする。（自家採種不可）

・**集落部門：15検体**

5名以上の参加がある集落で、食味計測器による分析スコアの上位5名の平均による上位の5集落がノミネート対象となり、各集落の上位3名で最終審査を行う。

但し、一集落内で出品者が5名に満たない場合は、隣接集落（3集落まで）と合同で5名以上とする場合も対象とする。（合同の全集落の申込書に希望する旨の記載が必要）

2) 最終審査：食味官能審査

菊池米ブランド推進協議会の会員と会員の属する機関及び菊池市米飯官能鑑定士、市内旅館、飲食店経営者等により食味官能審査を行い、得票数等によって最終順位を決定する。

※得票数が同数の場合は、一次審査において上位で通過した出品米が上位となる。

・**個人総合部門**

最優秀賞：最終審査1位

優秀賞：最終審査2～30位

・**環境王国菊池基準登録部門**

環境最優秀賞：最終審査1位

環境優秀賞：最終審査2～15位

・**集落部門**

集落最優秀賞：最終審査1位

集落優秀賞：最終審査2～5位

10 表 彰

○個人総合部門の副賞

最優秀賞 1位（1名）表彰状、記念盾
優秀賞 2位～4位（3名）表彰状、記念盾
優秀賞 5位～30位（26名）表彰状

○環境王国菊池基準登録部門の副賞

環境最優秀賞 1位（1名）表彰状、記念盾
環境優秀賞 2位、3位（2名）表彰状、記念盾
環境優秀賞 4～15位（12名）表彰状

○集落部門の副賞

最優秀賞（1集落）表彰状、めぐるん券 15,000円
優秀賞（4集落） 表彰状、めぐるん券 10,000円

11 「菊池米匠の会」の認定

個人総合部門の最優秀賞者は規定に基づき、当協議会より「菊池米匠の会」として認定を行う。
※「菊池米匠の会」の規程は別紙のとおり

12 受賞米取引（協議中：商談結果により変更の可能性あり。）

1) 取扱事業者Aとの契約について（協議中）

最優秀賞以外はヒノヒカリに限る。

菊池米食味コンクールの個人総合部門の審査において1位から10位までの受賞農家と令和5年産菊池米（85俵程度）の買取り契約調印を行う。

1位……………1俵あたり買取り価格 税込 33,000円とし上限10俵までの契約
2位……………1俵あたり買取り価格 税込 26,000円とし上限10俵までの契約
3位～5位……1俵あたり買取り価格 税込 24,000円とし1件当たり上限10俵までの契約
6位～10位……1俵あたり買取り価格 税込 22,000円とし1件当たり上限7俵までの契約
（令和5年（2023年）種子更新。検査済1等米に限る。※送料本人負担 60キロ袋当たり1,400円）

2) 取扱事業所Bとの契約について（協議中）

菊池米食味コンクールの環境王国菊池基準登録部門における上位入賞米のうち、以下の栽培方法に該当する受賞農家と令和5年産菊池米（23俵程度）の買取りを行う。

（栽培方法）菊池基準6以上（有機JAS・有作くん100生産者）

条件適合のうち最上位米……………1俵あたり買取り価格 税込 75,000円とする。（上限5俵）
条件適合のうち上位2番目……………1俵あたり買取り価格 税込 50,000円とする。（上限5俵）
条件適合のうち上位3番目……………1俵あたり買取り価格 税込 40,000円とする。（上限5俵）
条件適合のうち上位4、5番目…1俵あたり買取り価格 税込 40,000円とする。（上限4俵）

※インボイス制度に登録されている方は、上記買取り価格での取引となります。

※インボイス制度に登録されていない方は、上記買取り価格から消費税（8%）分を引いた価格での支払いとなります。